

<東洋大学海外留学促進奨学金FAQ（よくある質問）>

□出願時の語学スコアについて

Q：1年生の春季休暇期間に語学セミナーに参加し、チャレンジ型の奨学金をTOEIC500点で出願しました。2年生の夏季休暇に所属学部で実施する海外研修に参加しようと思いますが、同じTOEIC500点で今回も申請することができますか？

A：同じスコアを用いて、2回申請することはできません。2回目の申請には別表の語学基準（A2-2a～C2）が1ランク以上、上がっている必要があります。ただし、他言語での申請の場合は、この条件には当てはまりません。

Q：語学スコアの証明書（スコアレポート）を紛失してしまいましたが、出願はできますか？

A：学内で受験した語学試験のスコア（TOEFL ITP, TOEIC L&R IP, IELTS等）はToyoNet-ACEのTGLプログラム「達成状況」→「英語能力（TOEIC換算）」のページに登録されています。この画面を印刷して、公式のスコアレポートの代わりとして提出することも可能です。ただし、印刷時には自分の氏名と学籍番号もきちんと印刷されていることを確認してください。

Q：休暇期間に参加するプログラムでチャレンジ型に申請予定ですが、学内ではいつ実施されるテストまでが有効ですか？

A：新型コロナウイルスの影響で、2020年度に学内で行われる予定だった試験は、多くが中止又はオンライン試験となっています。本年度についても、4～5月に行われた国際教育センター主催語学試験はオンライン試験でした。6月末に行われるTOEIC-IP試験が対面で行われた場合は有効となります。

※公式スコアとして認定されていないオンライン試験（例：TOEIC L&R IP オンライン受験、TOEFL ITP デジタル、IELTS Indicator）のスコアでは申請できません。

尚、学外で受験した語学試験について、出願時までにスコアレポートがない場合は、スコアレポートを願書に貼付せずに提出し、後日(8月20日)までにスコアレポートを提出してください。各試験の結果取得日等を確認した上で、受験計画を立ててください。

□提出資料等について

Q：学部で実施する海外研修に参加します。出願後の提出資料について、教えてください。

A：提出資料は参加プログラム等によって異なります。願書受付後、受付メールをお送りする際に必要な提出資料をお知らせしますので、必ず確認してください。

Q：出締切日までに願書類をすべて提出すれば、奨学金は必ず受給できますか？

A：本募集要項P1「2.受給条件」に記載されているすべてを締切日に遅れることなく行う必要があります。また、プログラム参加期間の欠席により所定の学修時間を満たさなかった場合や、プログラム主催者により禁止されている行為等が確認された場合は奨学金が支給されませんので、ご注意ください。

□その他

Q：学外留学支援団体が実施するプログラムに参加希望です。申込は東洋大学で行いますか？また申込をすれば自動的に奨学金が受給できるのでしょうか。

A：学外留学支援団体が実施するプログラムの申込・問合せ窓口は各団体ですので、参加を希望するプログラムの実施団体に直接問合せをしてください。また奨学金の申請は国際教育センターに別途行う必要があります。

Q：プログラム期間の前後に私用で滞在することはできますか？

A：プログラム期間の前後に私用での滞在をすることはできません。私用で滞在期間を延長する場合は、奨学金受給対象にはなりません。